【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公表番号】特表2018-516493(P2018-516493A)
【公表日】平成30年6月21日(2018.6.21)
【年通号数】公開・登録公報2018-023
【出願番号】特願2017-553225(P2017-553225)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｌ　29/08　(2006.01)
Ｈ０４Ｌ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｗ　28/06　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　72/04　(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｌ　13/00　３０７Ｚ
Ｈ０４Ｌ　1/00　Ｂ
Ｈ０４Ｗ　28/06　１１０
Ｈ０４Ｗ　72/04　１３６

【手続補正書】
【提出日】平成30年5月24日(2018.5.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ワイヤレス通信の方法であって、
複数の符号化メッセージセグメントを受信するステップと、
埋込サイズインジケータを受信するステップであって、前記埋込サイズインジケータが、前記複数の符号化メッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化セグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、ステップと、
前記複数の符号化メッセージセグメントの複数の復号仮説の各々を2分木として表すステップであって、前記2分木中の複数の分岐が、前記複数の符号化メッセージセグメントの様々な合計サイズを表す、ステップと、
前記受信した埋込サイズインジケータに基づいて前記2分木の終了ノードへと前記複数の符号化メッセージセグメントを順次復号するステップであって、前記複数の符号化メッセージセグメントの前記次の符号化メッセージセグメントを復号するステップが、前記複数のうちの前記現在の符号化メッセージセグメントを復号するのに成功することによってトリガされる、ステップと、
前記現在の符号化メッセージセグメントを復号する前記ステップが失敗した場合には、前記複数の符号化メッセージセグメントのすべての復号された、および部分的に復号されたセグメントを破棄するステップと
を含む、方法。
【請求項２】
前記複数の符号化メッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズとして構成される、請求項1に記載の方法。
【請求項３】

前記複数の符号化メッセージセグメントのうちの1つよりも多くが並列に受信される、請求項1に記載の方法。
【請求項４】
前記埋込サイズインジケータが、
前記複数の符号化メッセージセグメントの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
前記次の符号化メッセージセグメントのサイズ
のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項1に記載の方法。
【請求項５】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項4に記載の方法。
【請求項６】
前記複数の符号化メッセージセグメントが、可変サイズ最終セグメント、および固定サイズセグメントとした、前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々で構成され、
前記複数の符号化メッセージセグメントの第1のメッセージセグメントを首尾よく復号するステップと、
前記第1のメッセージセグメントを復号するのに成功することに応答して、少なくとも部分的に前記埋込サイズインジケータに基づいて、前記2分木中の前記複数の復号仮説のうちの1つまたは複数の無効な復号仮説を刈り込むステップと
をさらに含む、請求項4に記載の方法。
【請求項７】
ワイヤレス通信の方法であって、
送信のためのメッセージを一連のメッセージセグメントへと分割するステップと、
前記一連のメッセージセグメントのうちの各メッセージセグメントについてエラー検出コードを別個に生成するステップと、
埋込サイズインジケータを前記一連のメッセージセグメントのうちの1つまたは複数のメッセージセグメントへと組み込むステップであって、前記埋込サイズインジケータが、前記一連のメッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化メッセージセグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、ステップと、
各メッセージセグメントを符号語セグメントへと別個に符号化するステップと、
前記一連のメッセージセグメントについての前記符号語セグメントを送信のための複数のサブキャリアのスペクトル空間上で多重化するステップと、
前記埋込サイズインジケータに基づいて漸次条件付きで復号されることになる前記一連のメッセージセグメントについての各符号語セグメントを送信するステップであって、前記符号語セグメントの復号仮説が、前記一連のメッセージセグメントの様々な合計サイズを表す複数の分岐を有する2分木として表される、ステップと
を含む、方法。
【請求項８】
前記一連のメッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズ符号語セグメントとして構成される、請求項7に記載の方法。
【請求項９】
前記埋込サイズインジケータが、
前記一連のメッセージセグメントの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記一連のメッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
次の符号化メッセージセグメントのサイズ
のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項7に記載の方法。

【請求項１０】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項9に記載の方法。
【請求項１１】
ワイヤレス通信のために構成された装置であって、
複数の符号化メッセージセグメントを受信するための手段と、
埋込サイズインジケータを受信するための手段であって、前記埋込サイズインジケータが、前記複数の符号化メッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化セグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、手段と、
前記複数の符号化メッセージセグメントの複数の復号仮説の各々を2分木として表すための手段であって、前記2分木中の複数の分岐が、前記複数の符号化メッセージセグメントの様々な合計サイズを表す、手段と、
前記受信した埋込サイズインジケータに基づいて前記2分木の終了ノードへと前記複数の符号化メッセージセグメントを順次復号するための手段であって、前記複数の符号化メッセージセグメントの前記次の符号化メッセージセグメントを復号することが、前記複数のうちの前記現在の符号化メッセージセグメントを復号するのに成功することによってトリガされる、手段と、
前記現在の符号化メッセージセグメントを前記復号することが失敗した場合には、前記複数の符号化メッセージセグメントのすべての復号された、および部分的に復号されたセグメントを破棄するための手段と
を備える、装置。
【請求項１２】
前記複数の符号化メッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズとして構成される、請求項11に記載の装置。
【請求項１３】
前記複数の符号化メッセージセグメントのうちの1つよりも多くが並列に受信される、請求項11に記載の装置。
【請求項１４】
前記埋込サイズインジケータが、
前記複数の符号化メッセージセグメントの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
前記次の符号化メッセージセグメントのサイズ
のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項11に記載の装置。
【請求項１５】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項14に記載の装置。
【請求項１６】
前記複数の符号化メッセージセグメントが、可変サイズ最終セグメント、および固定サイズとした、前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々で構成され、前記装置が、
前記複数の符号化メッセージセグメントの第1のメッセージセグメントを首尾よく復号するための手段と、
前記第1のメッセージセグメントを前記復号するのに成功することに応答して、少なくとも部分的に前記埋込サイズインジケータに基づいて、前記2分木中の前記複数の復号仮説のうちの1つまたは複数の無効な復号仮説を刈り込むための手段と
をさらに含む、請求項14に記載の装置。
【請求項１７】
ワイヤレス通信のために構成された装置であって、

送信のためのメッセージを一連のメッセージセグメントへと分割するための手段と、
埋込サイズインジケータを前記一連のメッセージセグメントのうちの1つまたは複数のメッセージセグメントへと組み込むための手段であって、前記埋込サイズインジケータが、前記一連のメッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化メッセージセグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、手段と、
前記一連のメッセージセグメントのうちの各メッセージセグメントについてエラー検出コードを別個に生成するための手段と、
各メッセージセグメントを符号語セグメントへと別個に符号化するための手段と、
前記一連のメッセージセグメントについての前記符号語セグメントを送信のための複数のサブキャリアのスペクトル空間上で多重化するための手段と、
前記埋込サイズインジケータに基づいて漸次条件付きで復号されることになる前記一連のメッセージセグメントについての各符号語セグメントを送信するための手段であって、前記符号語セグメントの復号仮説が、前記一連のメッセージセグメントの様々な合計サイズを表す複数の分岐を有する2分木として表される、手段と
を備える、装置。
【請求項１８】
前記一連のメッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズ符号語セグメントとして構成される、請求項17に記載の装置。
【請求項１９】
前記埋込サイズインジケータが、
メッセージセグメント前記シーケンスの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記一連のメッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
次の符号化メッセージセグメントのサイズ
のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項17に記載の装置。
【請求項２０】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項19に記載の装置。
【請求項２１】
プログラムコードを記録したコンピュータ可読記憶媒体であって、前記プログラムコードが、
コンピュータに複数の符号化メッセージセグメントを受信させるためのプログラムコードと、
埋込サイズインジケータを受信させるためのプログラムコードであって、前記埋込サイズインジケータが、前記複数の符号化メッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化セグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、プログラムコードと、
前記複数の符号化メッセージセグメントの複数の復号仮説の各々を2分木として表させるためのプログラムコードであって、前記2分木中の複数の分岐が、前記複数の符号化メッセージセグメントの様々な合計サイズを表す、プログラムコードと、
前記受信した埋込サイズインジケータに基づいて前記2分木の終了ノードへと前記コンピュータに前記複数の符号化メッセージセグメントを順次復号させるためのプログラムコードであって、前記複数の符号化メッセージセグメントの前記次の符号化メッセージセグメントを復号することが、前記複数のうちの前記現在の符号化メッセージセグメントを復号するのに成功することによってトリガされる、プログラムコードと、
前記コンピュータに、前記現在の符号化メッセージセグメントを前記復号することが失敗した場合には、前記複数の符号化メッセージセグメントのすべての復号された、および部分的に復号されたセグメントを破棄させるためのプログラムコードと
を含む、コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項２２】
前記複数の符号化メッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズとして構成される、請求項21に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２３】
前記複数の符号化メッセージセグメントのうちの1つよりも多くが並列に受信される、請求項21に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２４】
前記埋込サイズインジケータが、
前記複数の符号化メッセージセグメントの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
前記次の符号化メッセージセグメントのサイズ
のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項21に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２５】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項24に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２６】
前記複数の符号化メッセージセグメントが、可変サイズ最終セグメント、および固定サイズセグメントとした前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々で構成され、前記プログラムコードが、
前記コンピュータに、前記複数の符号化メッセージセグメントの第1のメッセージセグメントを首尾よく復号させるためのプログラムコードと、
前記コンピュータに、前記第1のメッセージセグメントを前記復号するのに成功することに応答して、少なくとも部分的に前記埋込サイズインジケータに基づいて、前記2分木中の前記複数の復号仮説のうちの1つまたは複数の無効な復号仮説を刈り込ませるためのプログラムコードと
をさらに含む、請求項24に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２７】
プログラムコードを記録したコンピュータ可読記憶媒体であって、前記プログラムコードが、
コンピュータに、送信するためのメッセージを一連のメッセージセグメントへと分割させるためのプログラムコードと、
前記コンピュータに、前記一連のメッセージセグメントの各メッセージセグメントについて、エラー検出コードを別個に生成させるためのプログラムコードと、
埋込サイズインジケータを前記一連のメッセージセグメントのうちの1つまたは複数のメッセージセグメントへと組み込ませるためのプログラムコードであって、前記埋込サイズインジケータが、前記一連のメッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化メッセージセグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、プログラムコードと、
前記コンピュータに、各メッセージセグメントを符号語セグメントへと別個に符号化させるためのプログラムコードと、
前記コンピュータに、前記一連のメッセージセグメントについての前記符号語セグメントを送信のための複数のサブキャリアのスペクトル空間上で多重化させるためのプログラムコードと、
前記埋込サイズインジケータに基づいて漸次条件付きで復号されることになる前記コンピュータに、前記一連のメッセージセグメントについての各符号語セグメントを送信させるためのプログラムコードであって、前記符号語セグメントの復号仮説が、前記一連のメッセージセグメントの様々な合計サイズを表す複数の分岐を有する2分木として表される、プログラムコードと

を含む、コンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２８】
前記一連のメッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズ符号語セグメントとして構成される、請求項27に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２９】
前記埋込サイズインジケータが、
メッセージセグメント前記シーケンスの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記一連のメッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
次の符号化メッセージセグメントのサイズ
のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項27に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３０】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項29に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３１】
ワイヤレス通信のために構成された装置であって、
少なくとも1つのプロセッサと、
前記少なくとも1つのプロセッサに結合されたメモリと
を備え、
前記少なくとも1つのプロセッサが、
複数の符号化メッセージセグメントを受信し、
埋込サイズインジケータを受信することであって、前記埋込サイズインジケータが、前記複数の符号化メッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化セグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、ことをし、
前記複数の符号化メッセージセグメントの複数の復号仮説の各々を2分木として表すことであって、前記2分木中の複数の分岐が、前記複数の符号化メッセージセグメントの様々な合計サイズを表す、ことをし、
前記受信した埋込サイズインジケータに基づいて前記2分木の終了ノードへと前記複数の符号化メッセージセグメントを順次復号することであって、前記複数の符号化メッセージセグメントの前記次の符号化メッセージセグメントを復号することが、前記複数のうちの前記現在の符号化メッセージセグメントを復号するのに成功することによってトリガされる、ことをし、
前記現在の符号化メッセージセグメントを前記復号することが失敗した場合には、前記複数の符号化メッセージセグメントのすべての復号された、および部分的に復号されたセグメントを破棄する、
ように構成される、装置。
【請求項３２】
前記複数の符号化メッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズとして構成される、請求項31に記載の装置。
【請求項３３】
前記複数の符号化メッセージセグメントのうちの1つよりも多くが並列に受信される、請求項31に記載の装置。
【請求項３４】
前記埋込サイズインジケータが、
前記複数の符号化メッセージセグメントの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
前記次の符号化メッセージセグメントのサイズ

のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項31に記載の装置。
【請求項３５】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項34に記載の装置。
【請求項３６】
前記複数の符号化メッセージセグメントが、可変サイズ最終セグメント、および固定サイズセグメントとした、前記最終セグメントの前の前記複数の符号化メッセージセグメントの各々で構成され、
前記複数の符号化メッセージセグメントの第1のメッセージセグメントを首尾よく復号し、
前記第1のメッセージセグメントを復号するのに成功することに応答して、少なくとも部分的に前記埋込サイズインジケータに基づいて、前記2分木中の前記複数の復号仮説のうちの1つまたは複数の無効な復号仮説を刈り込む、
前記少なくとも1つのプロセッサの構成をさらに含む、請求項34に記載の装置。
【請求項３７】
ワイヤレス通信のために構成された装置であって、
少なくとも1つのプロセッサと、
前記少なくとも1つのプロセッサに結合されたメモリと
を備え、
前記少なくとも1つのプロセッサが、
送信のためのメッセージを一連のメッセージセグメントへと分割し、
前記一連のメッセージセグメントのうちの各メッセージセグメントについてエラー検出コードを別個に生成し、
埋込サイズインジケータを前記一連のメッセージセグメントのうちの1つまたは複数のメッセージセグメントへと組み込むことであって、前記埋込サイズインジケータが、前記一連のメッセージセグメントの合計サイズ、または、現在の符号化メッセージセグメントの後の次の符号化メッセージセグメントの存在のうちの1つまたは複数を示す、ことをし、
各メッセージセグメントを符号語セグメントへと別個に符号化し、
前記一連のメッセージセグメントについての前記符号語セグメントを送信のための複数のサブキャリアのスペクトル空間上で多重化し、
前記埋込サイズインジケータに基づいて漸次条件付きで復号されることになる前記一連のメッセージセグメントについての各符号語セグメントを送信することであって、前記符号語セグメントの復号仮説が、前記一連のメッセージセグメントの様々な合計サイズを表す複数の分岐を有する2分木として表される、ことをする
ように構成される、装置。
【請求項３８】
前記一連のメッセージセグメントの制御メッセージが固定サイズ符号語セグメントとして構成される、請求項37に記載の装置。
【請求項３９】
前記埋込サイズインジケータが、
メッセージセグメント前記シーケンスの最終セグメントのサイズであって、前記最終セグメントの前の前記一連のメッセージセグメントの各々が固定サイズとして構成される、サイズ、または
次の符号化メッセージセグメントのサイズ
のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項37に記載の装置。
【請求項４０】
前記最終セグメントの前記サイズが、前記固定サイズのあらかじめ決められた閾値内で、前記固定サイズよりも多いまたは少ないのうちの一方である、請求項39に記載の装置。